

2. 目標達成計画

事業所名 賀寿園グループホーム愛

作成日 平成 28年 11月 21日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	居室に置いてあるポータブルトイレが「トイレ」の形のまま置いてある。	利用しない時間帯においては家具としての位置づけとする。	トイレ自体の重量もあるので、利用しない時間帯は目隠しをする。	即時
2	20	地域行事へ赴くことがあっても、事業所単独での地域へむけた発信がない。	施設近隣にお住まいの方々が、立ち寄れるような雰囲気、環境を目指し、また、グループホームという施設があることを周知していただく。	参加できる範囲で集落で行われる集会への参加させていただき、忘年会をはじめ、地域の方々との交流を図っていきたい。	3ヶ月
3	1	職員一人一人が事業所の運営理念を周知していない	運営理念の必要性の説明と共に、利用者様にとって大切なことは何か、法人・事業所の考えとは何かを職員一人一人に周知できるようになりたい	勉強会、会議を通じて、理念を振り返ることで、職員一人一人の業務に対する取り組みへの意識を共有する。	6ヶ月
4	5	身体拘束とは何か。日常の介護現場の中での身体拘束に繋がる行動を理解、振り返っていない。	身体拘束への意識向上。身体拘束の種類を振り返る。パーソンセンタードケアの理解。	身体拘束、権利擁護に対する勉強会。介護現場で拘束にあたる行為に対し職員が周知する。	6ヶ月
5	3	運営推進委員（ご家族様）が一定化している。	運営委員のご家族代表を固定化せず、順番性で出席することができる。	前回の指摘により、ご家族の増員については解決したが、なるべく固定化しない為にも意見交換が必要。	6ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。